はじめまして

こんにちは、YUKIと申します。

この度はこのマニュアルを手に取っていただき、 誠にありがとうございます。

このマニュアルは僕が 「**ネットビジネスとは何なのか?」** といった状態の頃に

先にネットビジネスを始めていた友人から 教えてもらったことをまとめた、

当時の「希望の光」です。

あなたがこれからネットビジネスで稼いでいきたい。 という想いが強くあるのであれば

このマニュアルを何度も開き 自分の血肉になるまで反復して読み込んでください。

内容に入る前に、一つ大切なことを言っておきます。

ネットビジネスは非常に稼ぎやすいビジネスではありますが、 **実行しなければ、何も得ることはできません。**

このマニュアルを読むだけではなく、 マニュアルを見ながら手を動かし、 少しずつでも良いので前進することを意識してください。



ネットビジネスとは、ネットを使ってビジネスを行うことを指します。

ネットで店舗を持ち販売する、ネットで顧客を集めてセールスをする。

など

ネットビジネスには多くの種類がありますが、

僕が初心者にまずオススメしたいのは、自分のブログを持ち そこに広告を設置する【**アドセンス広告で稼ぐ**】という手法です。

アドセンスは自分のブログに**【アドセンス広告】**というものを貼り、 それをクリックしてもらうと収入が発生する 【クリック報酬型広告】です。

クリックしてもらうだけで収益が発生するので、 初心者の方は**『自分の力でお金を稼ぐ』**という感覚を もろに養うことができます。

アドセンスは**1クリック20円~30円**と低単価ですが、 それでも大量のアクセスを集めることができれば、 月に数十万円稼ぐことはそう難しいことではありません。

こちらは僕が初めてブログを開設して4ヶ月目の収益です。

見積もり収益額 ¥475,680	ページ ビュー 621,944	表示回数	クリック数	ページのインプレッション収益
¥60,000				
¥45,000 ¥30,000	開始4ヶ月]で47万	円達成!	



これからアドセンスで稼いでいくのであれば、 **なぜ広告をクリックしてもらうことで収入を得ることができるのか** その仕組みをしっかりと理解しておきましょう。

まずは以下の画像をご覧になってください。



このような画像がサイト内に埋め込まれているのを、 見たことがあるのではないでしょうか?

これが**アドセンス広告**といって、検索者の興味に合わせて Googleが自動的に関心のありそうな広告を表示させています。

(飛行機の予約を最近したので、僕は上の画像が表示されました。笑)

自分のサイトに貼ったこの広告をクリックしてもらうことで、 1クリック数十円~のお金が入ってきます。

またここにどんな広告が出ているかによって、 広告のクリック単価も変わってくるので、 あえて広告単価が高いジャンルを狙うのも戦略の一つです。 では続いてアドセンス広告がクリックされた時に、なぜ我々にお金が入 るのか。というところを解説します。

下の図をご覧になってください。



まず広告を出したい企業(広告主)が広告を出稿します。 この目的は自社の商品の認知や購入を促すためです。

Googleは広告主からお金をもらうことで、プラットフォーム上に広告 を表示させます。

ブログ運営者はGoogleのプラットフォーム上でコンテンツを作り、 そこに広告を貼り、読者に読んでもらうことで広告収入を得ます。

企業…自社の商品の認知・購入で利益

Google…広告料金を受け取る

ブログ運営者…コンテンツを提供することで利益を受け取る

読者…コンテンツを楽しむ、広告商品の認知



アドセンスで稼ぐためには、<u>あなたのサイトに多くの人に訪問してもらい</u> <u>広告をクリックしてもらうことが必要</u>です。

ー般的にアドセンスのクリック率は1%~ほどなので 多くのユーザーを呼ぶことで、 広告をクリックしてくれる人の母数を増やすというイメージです。



これは僕が初めてブログを立ち上げて4ヶ月目のアクセス数です。



ちなみにこの月の<mark>月収は47万円</mark>。

2017年12月19日(火)	100	1000	100	100	100		¥41,856
2017年12月20日(水)	1.00		1.00	1.00			¥31,300
2017年12月21日(木)	1.00			1000			¥27,933
2017年12月22日(金)	1.00	1.00					¥19,937
2017年12月23日(土)	1.00	100		1.0	100		¥18,557
2017年12月24日(日)		1.00			100	100	¥17,705
2017年12月25日(月)	100			100	100		¥13,998
2017年12月26日(火)	100	100		100			¥12,675
2017年12月27日(水)	1.00	100		1.0			¥9,810
2017年12月28日(木)	1.000	-		100		10.00	¥9,136
2017年12月29日(金)	1000	1.00	100	10.0		100	¥12,636
2017年12月30日(土)	1.00	1.00	10	100		1.00	¥9,915
2017年12月31日(日)	100	100				100	¥9,985
合計		1000	1.00			10.00	¥475,680

「僕だからできたんでしょ?」と思われる方も多いと思われますが、

これは僕が正しい方法で継続して 記事を更新し続けたから達成できたもので

同じように正しい方法で継続することができれば、誰でも再現可能です。

しかも今は

<u>アドセンス広告の掲載制限が無くなったり(以前は1記事3つまで)</u>

<u>新しいドメインでも評価されやすかったり</u>

と格段に稼ぐ環境は良くなっています。



アドセンスで稼ぐためには、 自分のブログにアクセスを集める必要があると解説しました。

「では一体どうやったらアクセスが集まるのか?」

ということを解説して行きます。

まずブログを運営するといって何を想像するでしょう。

自分の普段の生活を日記のようにアップする?

実は上の方法でも稼いでいる人は存在します。

アメブロで上位の芸能人は、自分の日記をブログに上げるだけで 月に数百万円の広告収入があるとも言われています。

これは芸能人の生活などに多くの人が関心を寄せており、 ファンなど読者がその記事を読んでくれているから為せていることです。

では私たちも、日記を書けば 多くの人が読んでくれて広告収入を得られるでしょうか?

ほとんどの人は**NO**だと思います。

自分のファンが数千人~といる人なら別ですが、 多くの方は自分の日記をブログに書いたとしても、 見てくれるのは自分の友達、家族、恋人くらいではないでしょうか。

私たちがアクセスを集めるブログを作る方法…。 それは**誰かの役に立つコンテンツを作ること**です。



トレンドブログとは、いま世の中が気になっていることを記事にすること でアクセスを集める手法です。

世の中のトレンドを追って記事にするので 一般的に**トレンドブログ**と呼ばれています。

例えば映画『天気の子』が上映されましたが 僕は見にいった時に

・ここの舞台ってどこなんだろう

- ・あのシーンってどんな意味だったんだろう
- ・あの人とあの人の関係性は?
- ・前作のキャラクターが登場しているらしいけど、どこの場面で?

など、いろいろな疑問が浮かびました。

でも僕が疑問に思ったってことは 世の中の他の人たちも **気になっている人は沢山いるはず**ですよね?

実際にYahoo!で **『天気の子』**を検索してみると

他にも「**評価」「主題歌」「ネタバレ」「興行成績」** なんかも多く調べられていることがわかります。

	天気の子 ×	Q 検索
	天気の子 評価	
i	天気の子 主題歌	
1	天気の子 四葉	
	天気の子 ネタバレ	つ絵志
ζ.	天気の子 考察	で快来
	天気の子 声優	
	天気の子 興行成績	
	天気の子 歌	天気の子」7月19日

もうすでに実践している人が大勢いて稼げないのではないか?

と、トレンドブログを始める際に不安になってしまう方は多いですが

このように世の中にはトレンドネタが次々と生まれているので、 書くネタが無くなって困るなんてことはあり得ません。



ここからは実際にトレンドブログの始め方を解説します。

トレンドブログは実際に自分のサイトを作り、 そこに人を集めて収益を発生させます。

トレンドブログを運営する際には

無料ブログを使うか、 **有料ブログ**を使うかという選択肢があります。

無料ブログは

- ・Seesaaブログ
- ・Sonetブログ
- ・はてなブログ

などの各社がサービスを提供しているものを指します。

有料ブログは自分でサーバーとドメインを契約して、 自分専用のブログを持つことを言いますが、

本気で稼ぎたいのであれば **有料ブログを使ってブログを運営**しましょう。



ブログの開設

それでは早速ブログを開設していきましょう。

トレンドアフィリエイトで記事を書き始める状態にするまでには 以下の工程が必要です。

- ・サーバー契約
- ・独自ドメイン取得
- ・SSL化
- ・WordPressのインストール
- ・WordPress設定
- ・プラグイン導入設定

今回は有料ブログを使うということで話を進めていきます。

有料ブログといっても

サーバー代が年間1万円ちょっと ドメイン代が年間1,000円ちょっとなので

1ヶ月あたりの料金で計算すると、1,000円~で運営することができます。

1ヶ月1,000円の投資で、月に数十万稼ぐことができると考えると ブログは非常に**利益率の高いビジネス**だということが わかっていただけるでしょう。

それでは早速サーバー契約から解説していきます。

サーバー契約

サーバーはインターネット上の**倉庫**のようなもので、 私たちの情報をまとめて保管してくれています。

このサーバーと契約することで、サーバー上に情報を保管したり 自由に引き出したりすることができます。

サーバーには数え切れないほどの種類がありますが 個人でブログを運営していくのであれば 「**エックスサーバー**」がオススメです。

僕は「エックスサーバー」を利用していますが、 一番安い「X10」プランでも多くのアクセスに耐えてくれるので、 個人で運営するのなら「X10」プランでも十分です。

ちなみに僕の場合1日に20万PV(リアルタイム4000pv程)でも 耐えたので、エックスサーバーは特にお勧めします。



では早速登録して行きましょう。

まずは<u>「エックスサーバー」</u>のトップページにアクセスします。



「サーバー無料お試し」という項目があるので そちらの**【お申し込みはこちら】**クリックします。

たまにドメイン無料などのキャンペーンを実施しているので その時期に当たるとラッキーです! お申し込みフォームに移動するので【新規申し込み】を選択します。 エックスサーバーのご利用には、エックスサーバー会員ID(※)が必要です。 エックスサーバー会員IDを エックスサーバー会員IDを 持っていない 持っている 下記のボタンから新規会員登録と、 ログインのうえサービスの追加お申込みに、 サービスのお申込みにお進みください。 お進みください。

>

新規お申込み 10日間無料お試し

ログイン

>

※「エックスサーバー会員ID」とは?

当社レンタルサーバーサービス「エックスサーバー 💷 」と「エックスサーバービジネス 💷 」におけ るご登録情報の確認・変更や料金のお支払い等ができる「インフォパネル」に共通でご利用いただける 会員IDです。ひとつのエックスサーバー会員IDで両方のサービスのご契約を管理できます。

契約内容の入力を促されますので、サーバーIDとプランを選択します。

契約内容	
サーバーID(初期ドメ <mark>必</mark> る イン)	・xsrv.jp サーバーIDは、3文字以上12文字以内でご入力ください。 ※半角英数小文字でご入力ください。 ※サーバーIDは変更することができません。初期ドメイン・FTPアカウントに使用されます。 ※独自ドメインは、サーバーアカウント発行後にサーバーパネルから設定していただけます。
プラン 🕺	○ X10 ○ X20 ○ X30

サーバーIDはこれがドメイン名となるわけではないので、 お好きな文字列を設定していただいて大丈夫です。

プランは【X10】で十分です。

次に会員情報を入力する画面があるので、そちらに個人情報を入力し、 利用規約に同意したらお申し込みを済ませましょう。



1 お客様情報の入力 > 2 入力内容の確認 > 3 お申し込み完了

契約内容

サーバーID	
プラン	X10

会員情報

メールアドレス					
登録区分					
名前(法人の場合は担当者)					
名前(フリガナ)					
郵便番号					
住所(都道府県、市区町村)					
住所(丁目・番地、建物名)					
電話番号					
インフォメーションメールの 配信					
	お申し込みを修正 お申し込みをする				

申し込みを済ませ以下の画面が出てきたら申し込みは完了です。



登録したメールアドレスにエックスサーバーからメールが届きますので、 そちらを大事に保管しておいてください。

またメールにはユーザーアカウント情報とサーバアカウント情報のIDやパ スワードが記載されていますので 不安な方はどこかに書き写しておくとよいでしょう。 現在は試用期間となっているためサーバーの料金を支払って行きます。

X10プランの料金は以下のようになっています。

X10プラン								
初回契約時おす	初回契約時お支払い料金							
お支払い時に	お支払い時に「3ヶ月」「6ヶ月」「12ヶ月」「24ヶ月」「36ヶ月」のうち、任意の契約期間をご選択ください。							
契約期間	初期費用	ご利用料金	合計					
3ヶ月	3,000円	1,200円×3ヶ月	6,600円(税込7,128円)					
6ヶ月	3,000円	1,100円×6ヶ月	9,600円(税込10,368円)					
12ヶ月	3,000円	1,000円×12ヶ月	15,000円(税込16,200円)					
24ヶ月	3,000円	950円×24ヶ月	25,800円(税込27,864円)					
36ヶ月	3,000円	900円×36ヶ月	35,400円(税込38,232円)					
※表示価格は、特 ※初回は「合計会	※表示価格は、特に記載がある場合を除きすべて税抜きです。 ※初回は「合計金額」の一括前払いでのお支払いになります。日単位での分割支払い・後払いには対応しておりません。							

1ヶ月あたりおよそ1,000円ですが、 初回申し込み時には**初期費用3,000円**が追加でかかりますので 注意してください。

エックスサーバーで「〇ヶ月サーバー料金無料!」というキャンペーンを やっている場合もありますが、

支払い手続きを早々に済ませてしまっても キャンペーン分は適用されて安くなるので 早めに料金はお支払いしましょう。 それでは料金を支払いましょう。

エックスサーバーの「インフォパネル」にログインします。

ログインはメールに記載されている

Pから始まる

- ・ 会員ID
- ・インフォパネルパスワード

を入力してください。

🜗 レンタルサーバー	🚺 法人レンタルサーバー) ドメイン取得・管理	正 企業情	服 👔 🎧 ログイン
XSERVER	レンタルサーバー	おかげさまで 15周年!	· 🕁 運	用サイト数160	万件突破!
♣ □ 特長 ³	機能 ♥料金	🖋 お申し込み	ロコマニュアル	<u><u></u>♥ サポート</u>	≌ ログイン
⁰⊒ ログイン		インフォバネル	サーバーパネル	ファイルマネージャ	WEBメール
G <u>ホーム</u> > ロクイン > インフォパネル インフォパネル お客様のご登録情報の	確認、変更、ご利用期限の確認 インフォバ	等を行うための管理 ペルログインフォー	システムです。 - ム		
会員IDまたはメールアドレス	-	(例:pxx	<12345 または登録メ	ールアドレス)	
インフォパネルパスワード	—	※パスワ	フードを忘れてしまっ?	と方は <u>こちら</u>	
		ログイン			

ログインするとインフォパネルが開くので、 画面左側の【決済関連】の欄から「料金のお支払い」を選択します。



①にチェックを入れ、②で更新期間を選択します。 料金は上の画像で確認してください。

③で最後にお支払い方法を選択します。

サーバーさ	ご契約一覧				
1	契約	プラン	サーバーID	利用期限	ステータス
O	通常	X10		2019-	通常
	通常	X10		2019-	通常
	通常	X10		2019-	通常
			更新期間: 3	● お支払い	方法を選択する

料金の確認画面が表示され、お支払い方法という項目があります。

- ·銀行振込
- ・クレジットカード
- ・コンビニエンスストア
- ・ペイジー

とあるので好きな決済方法を選択しましょう。

料金の支払いができましたら、サーバー契約は完了です。

ドメイン取得

続いてドメインを取得していきます。

ドメインは僕のサイトでいうところの以下の部分。

https://yu-ki528.com/

ドメインとはインターネット上の「**住所**」のようなもので 自分のサイトを作るためにインターネット上の土地を買う と考えるとわかりやすいかと思います。

ドメインには大きく分けて、現在以下の2種類が使われることが多いです。

- ・新規ドメイン
- ・中古ドメイン

中古ドメインは、過去に誰かが運用していたドメインを取得する という方法ですが

正しく選定しないと、検索結果に反映されなかったり 検索圏外へ飛ばされてしまう可能性も高いので

初心者の方はまずは新規ドメインでサイトを作成することをお勧めします。

※最近は中古ドメインがかなり人気のため、 中古ドメインでトレンドを始める方も少なくありません。

初心者の方で「どうしても中古ドメインで始めたい!」 という方はご相談ください。 それでは早速ドメインを取得して行きます。

今回はそのまま『エックスサーバー』でドメインを取得する方法を解説し ます。

まずエックスサーバーの「インフォパネル」にログインします。

画面左に「サービスのお申し込み」があるのでクリック。



「ドメイン取得」の「新規申し込み」を選択します。



ドメインの新規取得画面へと移動するので、 この枠に好きなドメイン名を入力します。

ドメイン名は基本的には何でもよいですが、 サイトの方向性にあっているものの方が覚えてもらいやすいですね!

入力したら【ドメイン名チェック】をクリックします。

サービスお申し	込み						
ドメインの新	i規取得						
ご希望のドメイ http://www.な	ン名を入力してく :どは付けず、独自	ださい。 ドメイン名のみ	をご入力下さい。	3			
※ドメインは半角 ※日本語ドメイン	英数字とハイフン [・] のお申し込みは、	でご入力ください 「.com」「.net」	。「.com」「.ne 「.jp」「都道府!	t」「.jp」「都道 県.jp」のみ承って	府県.jp」は日本語での おります。)入力も可能です。	
		www.	otameshi007		·		
□全選択/解除							
⊘com	⊘net	□org	Diz	□info	⊘jp	_ne.jp	□co.jp
□gr.jp	□or.jp	□cc	□in	⊡bz	⊡ws	□tv	asia
mobi	⊡me	□red	□pink	Dlue	Dlack	□xyz	□bar
College	⊡wiki	⊡ink	press	□rest	website	link	Click
Dphoto	□gift	pics	□sexy	Chelp	lol	mom	
□都道府県.jp	□都道府県.jp						
	ドメイン名チェック						

使用できる場合「取得可能です。」という表記が出てきます。

既に使われている場合などで取得できない場合は、 もう一度ドメイン名を考えましょう。



取得したいドメイン名にチェックを入れ、 ネームサーバー初期設定は【「**エックスサーバー」を設定する**】 にチェックが入っていることを確認。

【申し込み内容の確認・料金のお支払い】へと進みましょう。

ちなみに.comや.netなどの違いはあまりないので、 好みか安いものを選択しましょう。

次へと進むと料金の確認と支払い方法が選択できるので 好きな支払い方法を選択して、支払いを完了させます。

これでドメインの取得は完了です。

ドメインを取得したらエックスサーバーでドメインの設定をしていきます。

エックスサーバーの「インフォパネル」にログインします。

インフォパネルのご契約一覧にサーバーという項目があるので、 先ほど契約したサーバーの「サーバーパネル」にログインします。

サーバーパネルの「ドメイン設定」を選択。

X SERVE	R # - パ -	パネル		<u>トップ マニュアル ログアウト</u>
レンタルサーバー	Serve	rPanel		
アカウン	トデータ	Account	Mail	ドメイン Domain
サーバー番号	- 100	→ パスワード変更	・> メールアカウント設定	・> ドメイン設定
ご利用プラン	X10	・> サーバー情報	→ 迷惑メール設定	サブドメイン設定
ディスク使用量	МВ	→ バックアップ	→ 自動応答設定	-> DNSレコード設定
空き容量	MB	-> Cron設定	→ SMTP認証の国外アクセス制限設定	•》SSL設定
総ファイル数		→ SSH設定	→ メールの振り分け	-> 動作確認URL
ドメイン			→ メーリングリスト・メールマガジン	
サブドメイン		ホームページ Homepage	FTP File Transfer	アクセス解析 Access analysis
メールアカウント		◆ アクセス制限	→ FTPアカウント設定	・> アクセス解析
FTPアカウント		 ・> エラーページ設定 	·≽ FTP制限設定	-» アクセスログ
MySQL	1	·> MIME設定		·> エラーログ
設定対象ドメ	インデータ	·》.htaccess編集	データベース Database	● 高速化 Speeding Up
サブドメイン		→ サイト転送設定	→ MySQL設定	·> Xアクセラレータ
メールアカウント	-	- ▶ アクセス拒否設定	→ MySQLバックアップ	·> mod_pagespeed設定
FTPアカウント	-	·≽ CGIツール	→ phpmyadmin(MySQL5.7)	 ・> ブラウザキャッシュ設定
設定対象ド	メイン 😮	·> 簡単インストール	php PHP	tキュリティ Sacurity
設定対象ドメイン表	長指定 ◆ 設定する	·▶ Webフォント設定	·> PHP Ver.切替	-> WAF設定
		WordPress WordPress	· > php.ini設定	
				-

以下の画面になるので、【ドメイン設定の追加】をクリックし 先ほど取得したドメイン名を入力します。

ドメイン名は「.com」等を含めた全てのドメイン名を入力します。

ドメイン設定
独自ドメイン設定の追加、削除を行うことができます。追加したドメイン設定を利用して、メールアカウントやFTPアカ ウントを作成することができます。
ドメイン設定の一覧 ドメイン設定の追加
ドメイン名
✔ 無料独自SSLを利用する(推奨) ✔ 高速化・アクセス数拡張機能「Xアクセラレータ」を有効にする(推奨)
ドメイン設定の追加(確認)
 ご確認ください 「.com」や「.jp」を含めたドメイン名すべてをご入力ください。 ドメイン設定の追加では、ドメインの取得は行えません。 ドメインの取得は、「インフォパネル」の「追加のお申し込み」にて行ってください。 ドメイン設定の追加後、サーバーに設定が反映されるまで数時間~24時間程度かかる場合があります。

無料独自SSLを利用する。

高速化・アクセス数拡張機能「Xアクセラレータ」を有効にする。

は両方チェックを入れたままで大丈夫です。

全て入力が完了したら【ドメインの追加(確認)】をクリックします。

そのまま【ドメインの追加(確認)】をクリックし 「ドメイン設定の追加を完了しました。」と表示されれば、 エックスサーバー側の手続きは完了です。

SSLít

次にSSL設定をします。

SSLは**Secure Sockets Layer**の略で、 データの通信を暗号化することにより

第3者による個人情報や クレジットカード情報などの流出を防ぎます。

つまりWebサイトを見ている人にとって <mark>安全なサイト</mark>になるということですね。

今後Googleはユーザビリティ向上のため、 SSL化していないサイトを検索結果から除外したり、 検索順位を落としたりとする可能性があります。

今後サイトを作成する際は 必ずSSL化はしておくようにしましょう。



それではSSLをしていきます。

サーバーパネルの「SSL設定」を選択します。

XSERVE	R # - K - Serve	パネル rPanel		<u>トップ マニュアル ログアウト</u>
アカウン	トデータ	アカウント Account	メール Mail	Fメイン Domain
サーバー番号	10.00	・> パスワード変更	→ メールアカウント設定	→ ドメイン設定
ご利用プラン	X10	→ サーバー情報	→ 迷惑メール設定	・> サブドメイン設定
ディスク使用量	4B	・> バックアップ	·> 自動応答設定	-> DNSレコード設定
空き容量	4B	-> Cron設定	→ SMTP認証の国外アクセス制限設定	-> SSL設定
総ファイル数	1000	→ SSH設定	→ メールの振り分け	→ 動作確認URL
ドメイン			メーリングリスト・メールマガジン	
サブドメイン		ホームページ Homepage	FIP File Transfer	アクセス解析 Access analysis
メールアカウント		→ アクセス制限	-> FTPアカウント設定	・>> アクセス解析
FTPアカウント		・> エラーページ設定	-> FTP制限設定	·> アクセスログ
MySQL		→ MIME設定		→ エラーログ
設定対象ドメ ドメイン:	インデータ	·》.htaccess編集	データベース Database	✔ 高速化 Speeding Up
サブドメイン	-	・> サイト転送設定	→ MySQL設定	-≫ Xアクセラレータ
メールアカウント	-	→ アクセス拒否設定	→ MySQLバックアップ	·> mod_pagespeed設定
FTPアカウント	-	→ CGIツール	phpmyadmin(MySQL5.7)	 ·> ブラウザキャッシュ設定
設定対象ド	メイン 😮	·> 簡単インストール	php PHP	1 セキュリティ
設定対象ドメインオ	長指定 ♥ 設定する	-> Webフォント設定	PHP A DHD Vor 切誌	> ware
		WordPress WordPress	·> php.ini設定	'Y WARSKE

ドメイン選択画面に移行するので、 SSL化したいドメインを選択しましょう。

次にSSL設定へと移動するので、「独自SSL設定の追加」をクリックし

サイト部分にSSL化したいURLを選択します。

ドメイン選択画面		
SSLを設定するドメインを選択してください。		
0-9 A B C D E <u>F</u> G H I J K L M N	N O P Q R S T U V	/ <u>W</u> X Y Z 日本語
ドメイン名	独自SSL	
6.00 M (10)		<u>選択する</u>
THE REPORT OF	-	<u>選択する</u>
print (10) mer		<u>選択する</u>

SSL化したいURLを選択されていることを確認します。

SSL設定		
SSLの設定状況確認と設定の	変更を行うことができます	
SSL設定の一覧 独自SSL	設定の追加	
□ 設定対象ドメイン[]	
サイト		
□ CSR情報(SSL証明書申請作	青報)を入力する	
※独自SSLは追加後、サーバ	ーに設定が反映されるまで最大1時間程度かかります。	戻る 独自SSL設定を追加する(確定)

最後に【独自SSL設定を追加する(確定)】を押して SSL設定は終了です。

WordPressのインストール

次にエックスサーバーにWordPressをインストールしていきます。

SSL設定を行ったあとそのまま「サーバーパネル」内の 「WordPress簡単インストール」をクリックします。

YAAA Fax	マンシンシント設定	
・シ サーバー情報	・ 迷惑メール設定	·> サブドメイン設定
↔ バックアップ	·> 自動応答設定	·> DNSレコード設定
→ Cron設定	→ SMTP認証の国外アクセス制限設定	·》SSL設定
·≽ SSH設定	・>> メールの振り分け	→ 動作確認URL
	・> メーリングリスト・メールマガジン	
ホームページ Homepage	FTP File Transfer	アクセス解析 Access analysis
-> アクセス制限	-> FTPアカウント設定	 ・> アクセス解析
 ・> エラーページ設定 	·》FTP制限設定	·> アクセスログ
·》MIME設定		·» エラーログ
·》.htaccess編集	データベース Database	高速化 Speeding Up
↔ サイト転送設定	-> MySQL設定	→ Xアクセラレータ
↔ アクセス拒否設定	↔ MySQLバックアップ	·
→ CGIツール	•> phpmyadmin(MySQL5.7)	 ・> ブラウザキャッシュ設定
·》簡単インストール	php PHP	() セキュリティ
· ≫Webフォント設定	· PHP	Security Security WAF設定
WordPress WordPress	→ php.ini設定	
· ※ WordPress簡単インストール	-> PHP高速化設定(FastCGI化)	
·》WordPress簡単移行 β版	L	
· ≫ WordPressセキュリティ設定		

次にWordPressを導入したいドメインを選択し、 「WordPressのインストール」に移ります。

🛛 設定対象ドメイン[
スクリプト	WordPress 日本語版
バージョン	4.9.7 ※同バージョンのマイナーアップデートが公開されている場合は、自動で更新します。
インストールURL	http:// ◆ / ※半角255文字以内で入力してください。 ※半角英数字の他に『_』『-』『.』『/』が使用できます。
ブログ名	※全角127文字(半角255文字)以内で入力してください。
ユーザ名	※半角255文字以内で入力してください。 ※半角英数字、半角スペースの他に『_』『-』『.』『@』が使用できます。
パスワード	※半角7文字以上、16文字以内で入力してください。 ※半角英数字と次の記号が利用できます。 ! # \$ % = ~ ^ : _ [] { } . + - * /
メールアドレス	※半角100文字以内で入力してください。
	⊛ On ⊜ Off
キヤツンユ目動別除	CronによってWordPressのキャッシュを一定間隔で削除します。
データベース	 ● 自動でデータベースを生成する ● 作成済みのデータベースを利用する Wordpressに利用するデータベースの作成や設定が自動的に行われます。 ※本機能を用いて生成されたデータベースに関する情報は、 「WordPress簡単インストール完了画面」に表示されます。
	インフトール(検知)

※インストールを行うと、インストール対象フォルダ内に対象スクリプトのファイルがコピーされます。 これにより既に存在しているインストールフォルダ内のファイルが削除される場合があるため、ご注意ください。 ※インストール後の運用についてはサポート対象外となります。ご了承ください。

インストールURL

WordPressをインストールしたいサイトを選択します。

<u>ブログ名</u>

ブログの名前を入力します。後から変更できるため決まってなければ仮の もので構いません。

ユーザー名

ログインするときや記事の執筆者となる名前を入力します。こちらは基本 的には後から変更できません。

パスワード

WordPressにログインする際のパスワードを設定します。後から変更する こともできます。

<u>メールアドレス</u>

ここに登録されたメールアドレスが初期アドレスとなり変更しない限り WordPressに来たコメントなどは登録したメールアドレスに来ます。

キャッシュ自動削除

「On」にチェックを入れときましょう。

データベース

「自動でデータベースを生成する」にチェックを入れときましょう。

ここまで入力が完了したら最後に【**インストール(確認**)】をクリック。

続けて【インストール(確定)】を押すと自動インストールが始まります。

インストールが完了すると

WordPressのログインURLやID、パスワードが表示されますので WordPressでの設定に移りましょう。

またWordPressのログインURLをブックマークしておくと 今後便利になりますよ!

WordPressの設定

ログインURLからWordPressにログインします。

ユーザー名またはメールアドレス
パスワード ログイン状態を保存する ログイン
パスワードをお忘れですか?

先ほど表示されたユーザー名(メールアドレスでも可)と パスワードを入力してログインしましょう。

ダッシュボードが開かれるので左側の【設定】をクリックします。

▶ 外観	
💉 プラグイン	
👗 ユーザー	
ℱ ツール	
<mark></mark> 設定	

設定のWordPress アドレス(URL) サイトアドレス(URL) それぞれのhttp://のpの後に**s**を加えます。



変更したら下にある【変更を保存】をクリックしましょう。

これで設定は完了です!

お疲れまでした。



ここからはWordPressをより使いやすくするためにプラグインを導入していきます。

プラグインは本来WordPressには無い機能を 後付けで追加してくれる優れものです。

ただあまり多くのプラグインを入れてしまうと お互いが干渉しあったり、動作が遅くなったりしてしまうので

必要最低限のものだけを入れるようにしましょう。

プラグインのインストール方法

プラグインのインストール方法を解説します。

ダッシュボードの「**プラグイン**」から「新規追加」を選択します。



画面上部に「**プラグインの検索**」とあるので、 追加したいプラグイン名を入力します。



インストールしたいプラグインが見つかったら 【**今すぐインストール】**をクリック。



続けて【有効化】をクリックします。



有効化をしないと、プラグインは効果を発揮しないので インストールをしたら忘れず有効化もするようにしましょう。



実際に僕が使用しており、トレンドブログを実践する上で オススメのプラグインを紹介します。



AddQuicktagはテキスト補助のプラグインで 登録したHTMLコードやテキストなどを一発で入力できる機能を持ってい ます。

作業効率を上げるという面で必須のプラグインとなりますので とりあえず導入しておきましょう。



Akismetは初期状態でもともとWordPressに入っているプラグインでスパ ム対策をしてくれます。

忘れずに有効化しておきましょう。

****	Advanced Ads	有効
 manage ads ad rotation ad injection support 	Manage and optimize your ads. All ad codes, AdSense Aut 作成者: Thomas Maier	詳細情朝

アドセンス広告を記事内に自由自在に貼れるプラグインです。

毎回コードを貼り付けるのは時間的も手間もかかるのでおすすめしません。

やらなくても良い作業は全部プラグインに任せ、記事作成に集中すること ができます。



サイト全体のSEO対策をするのに必須のプラグインとなります。

WordPressでブログを運営する上で必要になってくるので、サイトを立ち 上げたら必ず入れるようにしましょう。

Broken Link Checker	有効
このプラグインは、投稿 / コメント / その他のコン テンツについて、リンク切れと無くなった画像をチ ェックし、	詳細情報
作成者: Janis Elsts, Vladimir Prelovac	

記事内のリンク切れを報告してくれるプラグインです。

埋め込みのYouTubeやInstagramの画像などのリンクが切れた時に メールなどで報告してくれます。

SEO的にもリンク切れの記事を放置するのは良くないのでしっかりこれでチェックを行いましょう。



Contact Form 7はお問い合わせフォームを設置するプラグインです。

お問い合わせフォームを設置することで読者さんや、ASPさんから 連絡が来たりしますので是非設置しておきましょう!



このプラグインを入れることで、サイトの表示速度を早めてくれます。

サイトの表示速度が遅くなることはユーザビリティを下げ、結果的に離脱 率が大きくなってしまうので入れておきたいプラグインです。

Google XML Sitemaps



Google XML SitemapsはWordPressサイトのサイトマップを自動で作成し 通知してくれるプラグインです。

記事更新の情報を検索エンジンに伝えてくれるので必ず入れておきましょ



バックアッププラグインの中でも、設定方法などの使用感が抜群。

ブログ運営をする上でバックアップは必須ですので必ず導入するようにし ましょう。



WordPressではリンクを貼った時に通知が来る機能₍ピンバック₎があるのですが、デフォルトの状態だと内部リンクを貼った時も通知が来てしまい イライラします。

このプラグインはセルフピンバックを防いでくれますので忘れずに有効化 をしておきましょう。

PS Auto Sitemap	有効
カスタマイズ可能でデザインされたサイトマップペ ージの自動生成	詳細情朝
作成者: Hitoshi Omagari	

サイトの目次、サイトマップを作成することのできるプラグインです、

SEOの強化、ユーザビリティの向上と良い効果ばかりですので導入してお きましょう。



全記事から検索&置き換えができる便利なプラグインです。

ASPの変更などがあった時に過去記事を一つ一つやっていたら膨大な時間 がかかりますが、このプラグインを使えば一発です。



見やすいサイトはユーザビリティを高めてくれますので、導入しておきま しょう。

<section-header><section-header><section-header><section-header><image><image><image><image><image><image><image><image><image><image><image><image><image><image><image><image><text><text><text><text><text>

テキストエディタを自分好みにカスタマイズできるプラグインです。

文字の装飾や段落の変更など、多くの機能をより使いやすくすることがで きますので作業効率もグッとあがります。

WebSub/PubSubHubbub	有効
あなたのブログが更新されたときに世界に伝える良 い方法。	詳細情報
作成者: Matthias Pfefferle	

ブログが更新された時にそれを検索エンジンに知らせてくれるプラグイン です。

有効化だけで使用できますので「絶対必要!」という訳ではないですが、 入れておきましょう。



記事を更新するたびに自動でPING送信をしてくれるプラグインです。

Googleのスパム認定回避、インデックススピードの向上等SEO対策に効果的ですので、インストールしておきましょう。

(WP N	Iultibyte Patch	
WP Mu WordPres イト機能の 作成者: Se	ultibyte Patch as 日本語版パッケージのためのマルチパ の拡張。 eisuke Kuraishi	有効 詳細情報
★★★★★ (20) 100万以上 の有効なインスト ール	最 ✔ 現在の WordPress バージョ	終更新: 9か月前 ンと 互換性あり

WordPressを日本語環境で使用することができます。

有効化のみで使用できるので最初にやっておきましょう。

プラグインの設定

プラグインには【有効化】だけで効果を発揮するものもありますが 多くは使用環境によって自分で設定しなければなりません。

紹介したオススメプラグインのうち、 設定が必要なものをリストアップしましたので、 こちらを参考にプラグインの設定をしていきましょう。

• AKismet

Advanced Ads

- · All In One SEO Pack
- Broken Link Checker
- Contact Form 7
- EWWW Image Optimizer
- · Google XML Sitemaps
- UpdraftPlus
- No Self Pings
- Table of Contents Plus

→https://yu-ki528.com/plugin-akismet/

->https://yu-ki528.com/plugin-advancedads/

->https://yu-ki528.com/all-in-one-seo-pack/

https://yu-ki528.com/contact-form-7/

->https://yu-ki528.com/plugin-ewww-image-optimizer/

https://yu-ki528.com/plugin-xml-sitemaps/

<u>https://yu-ki528.com/plugin-updraftplus/</u>

-->https://yu-ki528.com/plugin-no-self-pings/

->https://yu-ki528.com/plugin-tableofcontentsplus/